

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年 5月13日
【会社名】	オンキヨー株式会社
【英訳名】	ONKYO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大拙 宗徳
【本店の所在の場所】	大阪府寝屋川市日新町 2 番 1 号 (同所は登記上の本店所在地ですが、実際の本店業務は下記で行っております。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	大阪市中央区北浜二丁目 2 番22号
【電話番号】	06 (6226) 7343
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画室長 林 亨
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜 1 丁目 8 番16号)

1【提出理由】

当社の連結会社の財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 繰延税金負債の取崩し

当該事象の発生年月日

平成25年5月9日

当該事象の内容

当社は、平成23年9月29日に締結した不動産の譲渡契約により、平成24年3月8日に本社の土地・建物の一部を売却いたしました。その際、租税特別措置法の規定による資産買換えの場合における特別勘定の設定を申請したことにより、平成24年3月期において圧縮特別勘定積立金に係る繰延税金負債を1億40百万円計上いたしました。

しかしながら、買換え先物件の選定は今後の構造改革の展開等を考慮し慎重に検討してゆく方針となりました。これにより、特別勘定の設定の延長申請を行わないこととし、繰延税金負債を取り崩すことといたしました。

当該事象の連結損益に与える影響額

当該繰延税金負債の取崩しに伴い、平成25年3月期連結決算において法人税等調整額（貸方）が1億40百万円発生いたしました。

(2) 為替差損の計上

当該事象の発生年月日

平成25年5月9日

当該事象の内容

平成25年3月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）におきまして、為替相場の急激な変動により、為替差損を計上することとなったものであります。

当該事象の連結損益に与える影響額

平成25年3月期連結決算において為替差損3億20百万円を営業外損失に計上いたしました。

以上